

報道発表

2026年1月7日

スリーフィールズ株式会社

サイバートラスト株式会社

## スリーフィールズとサイバートラスト、C2PA 技術を活用した 映像コンテンツの真正性保証ソリューションの共同開発を開始 映像の撮影・編集履歴を安全に記録・検証し、改ざん検出と信頼性向上を実現

スリーフィールズ株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：中嶋冬彦、以下、スリーフィールズ）とサイバートラスト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北村裕司、以下、サイバートラスト）は、AI 生成コンテンツ市場が急拡大する中、国際的なコンテンツ真正性の技術標準である「C2PA（Coalition for Content Provenance and Authenticity）<sup>※1</sup>」技術を活用した映像真正性保証ソリューションの共同開発に向け技術提携したことを発表します。

C2PA は、デジタルコンテンツの出所や真正性を検証可能にするための技術標準を策定する国際的な業界連合です。策定された C2PA 技術は、コンテンツの透明性確保やフェイクコンテンツ対策の基盤技術として先進的な領域で採用が進んでいます。本提携は、スリーフィールズの映像クラウドサービス「TStocker」<sup>※2</sup>で提供する映像データに、サイバートラストの「iTrust C2PA 用証明書」<sup>※3</sup>を組み合わせることで、「いつ、どこで、どのように撮影し、編集されたか」という映像の来歴情報（プロビナンス）を C2PA 技術で第三者にも検証可能な形で記録・保管できる、先進的なソリューションの実現を目的としています。この取り組みにより、消費者側でも映像コンテンツの真正性を検証可能にし、フェイクコンテンツが混入するリスクを抑制し、産業分野における映像データの信頼性向上に寄与します。

## 技術提携の背景

生成 AI 技術の進化により、映像コンテンツの生成や改ざんが容易になり、著作権侵害やディープフェイクの脅威などが深刻な社会問題となっています。また、映像カメラを導入する企業、特に産業分野においては監視映像や点検記録、証拠映像などの信頼性が大きく問われるようになっています。

スリーフィールズが提供する映像クラウドサービス「TStocker」は、多様なカメラベンダー やサービスに対応したベンダーニュートラルなプラットフォームとして、建設、インフラ、製造、自治体など多岐にわたる産業分野の DX（デジタルトランスフォーメーション）を強力に推進しています。これらの分野で活用される映像データには、業務の適正性、安全性の確保、法的証拠能力など、極めて高い信頼性が求められます。この信頼性をさらに強化するため、両社はデジタルコンテンツの信頼性を担保する次世代デファクトスタンダードと期待される「C2PA」技術の活用に合意しました。サイバートラストは、2024 年 2 月より C2PA に参画し、デジタルコンテンツの出所・来歴を C2PA 署名で保証する「iTrust C2PA 用証明書」を提供しています。

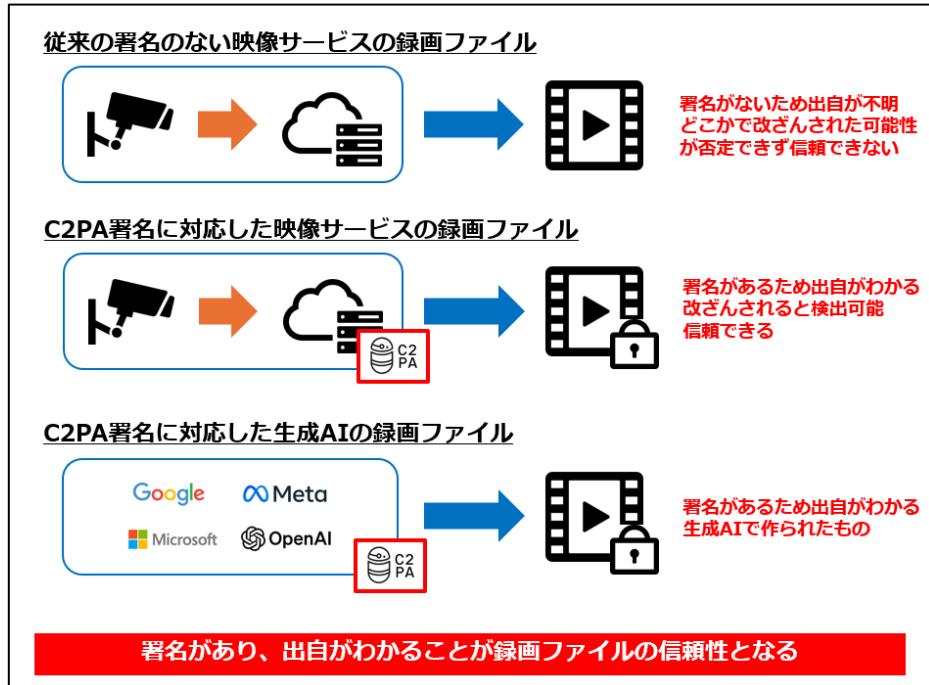


図 1.C2PA 署名による信頼性の判別例

## 技術提携の概要

両社は以下の分野で連携を強化し、共同で技術開発を進めます。

### 1. 映像データと C2PA 技術の統合

スリーフィールズの特許技術を用いて保存される映像ストリームおよびプローブデータに対し、来歴情報（プロビナンス）の安全な記録と電子署名を付与します。TStocker に保管された映像データの加工・共有、および利活用において、改ざん検出と履歴のトラッキング機能の実現に向けた開発を進めます。

### 2. 認証技術を活用した信頼性の強化

サイバートラストの認証技術と「iTrust C2PA 用証明書」を活用し、映像クラウドサービスを介した映像データの真正性を確実にするための認証基盤を構築します。電子的な証拠能力を担保するためのタイムスタンプや電子署名技術の活用を推進します。

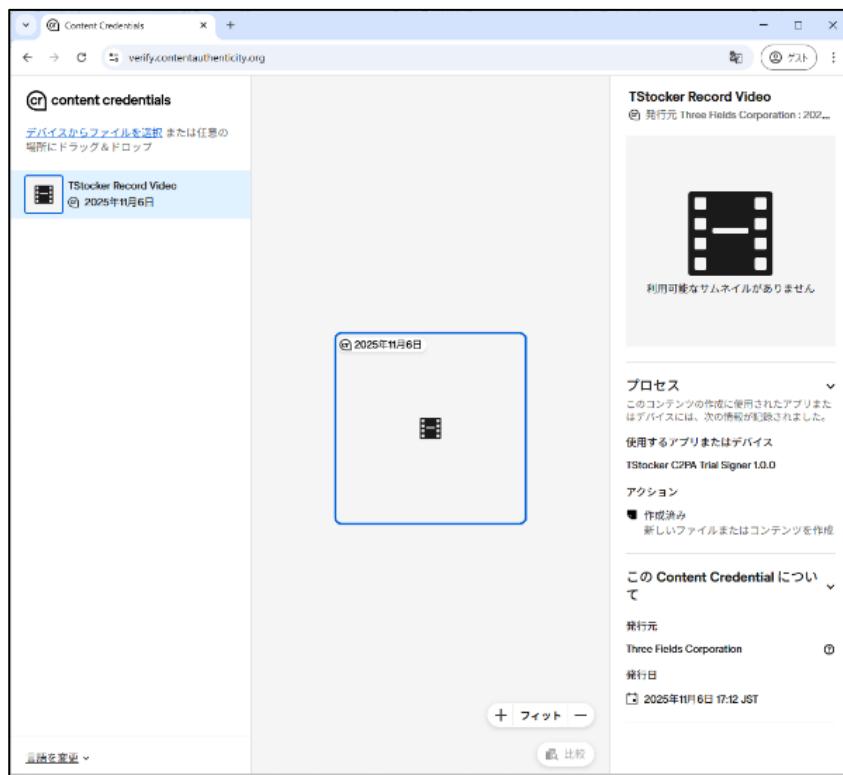


図 2.Content Authenticity Initiative の検証サイトでの署名確認例

本提携による成果は、スリーフィールズの「TStocker」の導入企業にとどまらず、映像クラウドサービス業界全体でのC2PA技術の利用発展を目指し、その普及促進に向けた知見の公開や技術仕様の提供を積極的に検討してまいります。

## **今後の展望**

両社は、本提携を通じて産業界のデジタル映像の真正性を保証するデファクトスタンダードを確立し、AI時代においてユーザーが安心して映像データを活用し、DXをさらに加速できる社会基盤の構築に貢献してまいります。

まず、スリーフィールズのパートナー企業の現場映像データにおける署名を実施し、C2PA技術を用いた映像コンテンツ利活用の実証実験を進める予定です。この実証実験を通じて技術の有効性を検証し、その成果を速やかにサービスへ反映することで、信頼性の高い映像ソリューションの早期の市場投入を目指します。

※1 C2PAとは：「Coalition for Content Provenance and Authenticity」の略で、デジタルコンテンツの出所や真正性を検証可能にするための技術標準を策定する国際的な業界連合です。画像・動画・文書などに対し、作成者や編集履歴、生成AIの使用有無などを含むクレデンシャル情報を暗号的に付与することで、改ざんの有無や信頼性を確認できる仕組みを規定しています。

<https://c2pa.org/>

※2 TStocker クラウドサービスについて：<https://www.tsto.jp/>

※3 iTrust C2PA用証明書について：<https://www.cybertrust.co.jp/c2pa/>

## **会社概要**

### **【スリーフィールズ株式会社】**

「現場の進化を未来に繋ぐ」をミッションに、映像クラウドサービス「TStocker」を開発・提供。AXIS Communications社・Dahua Technology社・セーフィー社など、ベンダーニュートラルに対応したプラットフォームで、建設・製造・インフラ管理など、多岐にわたる産業の「見える化」とDXを支援しています。

所在地： 東京都中野区本町 4-38-18 ウイング新中野 202

代表者： 代表取締役社長 中嶋冬彦

スリーフィールズ公式サイト：<https://www.3fls.jp>

TStocker 製品サイト：<https://www.tsto.jp/>

#### 【サイバートラスト株式会社】

サイバートラストは、日本初の商用電子認証局として 2000 年より提供している認証・セキュリティの技術を活用したトラストサービスと、Linux のカーネル技術やオープンソースソフトウェア (OSS) の知見を応用したオンプレミス、クラウド、組込み領域向けのプラットフォームサービスを展開しています。また、これらの技術や実績を組み合わせ、IoT をはじめとする先端分野に向けて、「ヒト・モノ・コト」の正しさを証明し、お客様のサービスの信頼性を支えるサービスを推進しています。

「すべてのヒト、モノ、コトに信頼を」。 サイバートラストは、IT インフラに関する専門性・中立性の高い技術で、安心・安全な社会を実現します。

所在地： 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 31 階

代表者： 代表取締役社長 北村裕司

URL：<https://www.cybertrust.co.jp>

#### 本件に関するお問い合わせ先

スリーフィールズ株式会社

担当：三木・庄司

E-mail：[cim@3fls.jp](mailto:cim@3fls.jp)

サイバートラスト株式会社

広報担当：椎名・加藤

メール：[press@cybertrust.co.jp](mailto:press@cybertrust.co.jp)

\* 本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名、ロゴは、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。